

## 令和3年度 子ども大学はんのう

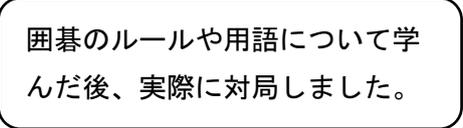
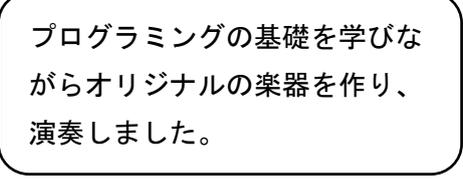
### 1 実施体制

子ども大学はんのう	学長	城井 光広（駿河台大学副学長）
	副学長	中村 力（飯能市教育委員会教育長）
子ども大学はんのう実行委員会	実行委員長	木崎 幸長（飯能商工会議所専務理事）
	実行委員 （関係団体）	駿河台大学、飯能商工会議所、飯能信用金庫、飯能市教育委員会

### 2 事業内容

開催期間	令和3年7月10日～令和3年10月23日			
参加者数等	定員	40名	応募者数	46名
	参加者数	4年 14名	修了者数	4年 14名
		5年 18名		5年 18名
		6年 8名		6年 8名

### 3 実施内容

1日目	開催日時	7月10日（土） 10:00～12:45	
	会場	駿河台大学	
	講義名	「白黒つけよう～はじめての囲碁～」	
ふるさと学・生き方学	講師	飯能市囲碁連盟 会長 亀井 丈夫 先生 副会長 本木 仁郎 先生	
	開催日時	10月2日（土） 10:00～12:00	
	会場	駿河台大学	
講義名	「いきなりみんなでコンサート！～世界ゆるミュージック協会の「ゆる楽器」で演奏しよう！～」		
はてな学	講師	株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメント	

3日目	開催日時	10月23日(土) 10:00~12:45	
生き方学	会場	駿河台大学	
	講義名	「お金の働いてもらうってなあに？」	
	講師	飯能信用金庫 飯能中央支店支店長代理 伊藤 直子 先生 営業推進部 荒川 みなみ 先生	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; width: fit-content;"> <p>お金のなりたちや仕組み、金融機関の仕事について学びました。</p> </div>

#### 4 新型コロナウイルス感染症対策（工夫した点や苦慮した点など）

- ・ 定員の削減。
- ・ 入学式・修了式は学生1名につき保護者1名までの出席。
- ・ 屋内の講義は保護者の見学不可。
- ・ 消毒・検温・マスク着用の徹底。
- ・ 全5回の講義を予定していたが、飲食を伴う内容が含まれる発酵食品の講義、マスクを着用したまま取り組むことが難しいタグラグビーの講義はやむなく中止。

#### 5 参加者の声

参加した子供の声（感想）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ いろんな学校の友達と出会えたり、学校では教わらない事が学べた。</li> <li>・ 将来活かせることを学べた。</li> <li>・ 全部の講義が楽しかったし、違う学校の友達もできたけど、新型コロナウイルスのせいで2つの講義が出来なくなってしまったから来年もやりたい。</li> <li>・ 囲碁はとても詳しく教えてくれて良かった。もっと囲碁をやってみたくなった。</li> <li>・ 班のみんなで協力して楽器が作れて、とても楽しかった。</li> <li>・ お金が偽造されないように工夫されているところを探すのが楽しかった。</li> </ul>
保護者の声（感想）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ コロナ禍で学校行事も減り何かと我慢しなければならないことが多かった中で、とても楽しかったようです。子ども大学を楽しみに思うことで、普段の生活にもやる気が出てきていました。学校とは別の場での学びに、興味の幅が広がったように感じました。</li> <li>・ 今まで学んだことのない分野に触れる機会をいただき、視野が広がり、自信がついたようです。</li> <li>・ 当日のスケジュールを頭に入れ楽しそうにしていたり、習ったことを実際に家でやったり、話してくれたり、大満足の様子でした。</li> <li>・ 学校・親ではなく、他の方から新しいことを習う発見が地元で体験でき、本当にありがたいです。</li> </ul>